

2025年度(令和7年度)新体力テストの結果

児童質問紙(第5学年)

運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか

	好き	やや好き	やや嫌い	嫌い
男子	84.2	5.3	5.3	5.3
女子	67.9	10.7	14.3	7.1

体育の授業は楽しいですか

	楽しい	やや楽しい	やや楽しくない	楽しくない
男子	78.9	15.8	0.0	5.3
女子	60.7	25.0	10.7	3.6

運動やスポーツをどのくらいしていますか(体育の授業をのぞく)

	週に3日以上	週に1~2日くらい	月に1~3日くらい	しない
男子	47.4	36.8	10.5	5.3
女子	35.7	39.3	10.7	14.3

体力・運動能力(第5学年)

	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点		握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
男子	15.42	18.26	32.58	36.16	45.58	9.59	144.16	22.89	49.95	女子	16.07	17.68	36.04	34.64	36.36	9.90	140.68	14.68	52.29

県平均値かつ全国平均値未満

重点課題および要因

情意面

・昨年度に比べ、運動や体育科の授業を否定的に捉えている児童が多い。要因としては、習慣的に運動に取り組んでいないことが考えられる。

体力面

・県平均との差が大きかったのは、反復横跳びと立ち幅跳びであり、敏捷性や下半身の瞬発力に課題がある。普段から体を動かす経験が少なく、身体の使い方が未熟であるためと考えられる。

重点課題等に対応した改善する取組内容及び方法

体育の授業で行う取組内容

- ・身に付けたい運動能力に応じたサーキット運動やストレッチ等を授業内容に組み込む。
- ・記録の掲示や記録証の配付をすることで、自己目標へ向けて取り組む意欲をもてるようにする。
- ・各単元において、苦手な児童でも取り組める工夫をする。

体育の授業以外で行う取組内容

- ・体育委員会を主とした、体力づくりを促すイベントを設けることで、運動に親しむ習慣を身に付けさせたり、身体の使い方を学んだりできるようにする。
- ・宿題や保健だより等を通して、家庭でも運動に取り組めるようにする。

2026年度(R8年度)の重点目標値

・男女ともに「反復横跳び」と「立ち幅跳び」において、全国平均値または県平均値を上回る。
(反復横跳び・・・男子41回以上、女子39回以上/立ち幅跳び・・・男子150cm以上、女子142cm以上)

